

Press Release

2020年7月27日

DSM、リサイクル樹脂による Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) 開発に向け、SABIC と協業

栄養、健康、サステナブルな暮らしの分野で事業展開するグローバル・サイエンス企業である Royal DSM は、化学業界のグローバルリーダーである SABIC と、リサイクル樹脂による Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) 開発に向け、協業することを発表しました。[CircularTeam[®]](#) 参加企業との協業によるパイロット事業を通して、原料として混合プラスチック廃棄物を使用する Dyneem a[®] の製造と用途 (マスバランス方式) を実証することを目指します。これは、超高分子量ポリエチレン (UHMWPE) 廃棄物から作られた Dyneem a[®] を実用化することにより、資源循環の完結を実現するうえで重要なマイルストーンです。また今回の協業により、DSM と SABIC の両社は、循環型経済実現に向けた材料分野からの取り組みを加速していくことを目指します。

DSM は、[CircularTeam[®]](#) の参加企業とともに、パイロットプロジェクトとして、セーリングロープや海洋トロール網に SABIC の認証済み再生エチレンを使用し、リサイクル樹脂による Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) を生産します。

TRUCIRCLE™ ポートフォリオの再生エチレンは、原料として混合プラスチック廃棄物を使用 (マスバランスアプローチ) しています。これにより、貴重なプラスチックが廃棄物になるのを防ぎ、焼却する場合と比較して、CO₂ 排出量削減や、化石資源の保護にも貢献します。これらのパイロットプロジェクトは、HMPE (高弾性ポリエチレン) の製造後の残留資源や消費後の廃棄物から Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) を生産し、完全なリサイクルを実現するという目標において、重要な節目となる一歩です。

DSM プロテクティブマテリアルズのプレジデント、Jan-Lodewijk Lindemulder は次のように述べています。「今回の協業は、完全に再生可能な Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) を提供するという目標に向けた重要な節目となるものです。バリューチェーン全体のパートナーと協力することによって、世界最強の繊維、Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) の環境負荷を大幅に低減することができ、製品ライフサイクル全体にわたって廃棄物を削減すること、そして、最終的には廃棄物をゼロにする方法を探求し続けます。」

SABIC のサーキュラーエコノミーリーダー、Mark Vester は、次のように述べています。「SABIC では、コラボレーションとイノベーションにより、全てのステークホルダーのニーズに応えるソリューションを推進・開発できると確信しています。これは Dyneem a[®] (ダイニーマ[®]) のリサイクルによる循環を完成するための、重要なステップの一つです。TRUCIRCLE™ ソリューションを通じ、より一層サステナブルなバリューチェーンと経済の実現に向けて、あらゆる努力を続けていきます。」

Marlow Ropes のマネージングディレクター、Jon Mitchell は次のように述べています。「リサイクルベースの Dyneema® (ダイニーマ®) を当社製品に取り入れ、材料の循環の実現可能性を実証した最初のメーカーであることを誇りに思っています。DSM や SABIC といった、マテリアルサイエンスのパイオニア企業と連携することで、機能性に優れるだけでなく、環境負荷の少ない製品づくりにも取り組んでいます。私たちの製品は、非常に誇りに思っているパートナーである 11th Hour Racing Team をはじめとする海外のプロフェッショナルセーリングチームによって試行され、試験されています。彼らとサステナブルなソリューションを求めるためのイノベティブなアプローチを共有しており、これまでと同じ手法のビジネスは、一つもありません。」

Klaus Walther, Gleistein のマネージングディレクターは次のように述べています。「DSM と SABIC が今回、非常にユニークな製品を提供するためにサイエンスの限界に挑んだことを祝福したいと思います。私たちは、典型的な家庭用プラスチック廃棄物から、我々のロープが製造できたことを誇りに思います。これは、循環型を目指す上で、重要なステップです。これにより、私たちのお客様である Maritiem BV 社は、循環型経済に貢献しながら、ハイテク漁具を開発することが可能になります。このような企業の社会的責任へのコミットメントを明示している Comelis Vrolijk Fishing Company 社にも期待しています。」

DSM - Bright Science. Brighter Living.™

Royal DSM は、栄養、健康、サステナブルな暮らしの分野において意欲的に事業を展開する目的主導型のグローバル企業です。DSM は、すべての人々の生活を豊かにすることを目指しています。ステークホルダーの皆様、すなわちお客様、社員、株主の皆様、そして社会全体に対して経済的、環境的、社会的価値を創出しつつ、自社の製品とソリューションを駆使し、世界で最も重大な課題の解決に取り組んでいます。DSM は、食品や栄養補助食品、飼料、パーソナルケアおよびアロマ、医療機器、環境に配慮した製品および用途、新たなモビリティとコネクティビティの分野においてイノベティブなソリューションを提供します。DSM および関連会社の年間の純売上高はおおよそ 100 億ユーロで、社員数は約 2 万 3,000 名です。1902 年に設立された DSM は、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細は www.dsm-japan.com をご覧ください。

SABIC

SABIC はサウジアラビアのリヤドに本社を置く世界的な総合化学企業です。南北アメリカ大陸、欧州、中東およびアジア太平洋地区において化学品、汎用ならびに高性能プラスチック、農業用肥料、金属など、様々な製品を製造しています。

SABIC は、建設、医療機器、包装資材、農業用肥料、電気・エレクトロニクス、輸送およびクリーンエネルギーなどの主要なエンドマーケットにおいて、事業機会を創出・拡大することで顧客のビジネスをサポートしています。2020 年の総製造量は 6,080 万トンでした。世界中に 32,000 人以上の従業員を擁し、世界 50 カ国で事業を展開し、イノベーションと創造の精神を社内でも育て、現在、全世界で 9,946 もの特許を出願しています。米国、欧州、中東、南アジア、北アジアの主要 5 地域にイノベーション・ハブを構え、多くの研究資源を保有しています。

Marlow Ropes

Marlow Ropes Ltd は、合成繊維ロープ製造に特化した 200 年以上の歴史を有する世界有数の英国ロープ製造会社です。DSM Dyneema と Marlow のパートナーシップは、技術的専門性、イノベーションと高品質の製品の先駆けとして知られており、マリナーとグランプリセーリング、ロープアクセスと救助、ツリーワーク、航空宇宙、防衛といった、多様な産業にわたり、世界中に高性能ロープソリューションを提供しています。

Gleistein Ropes

Gleistein は 1824 年からロープを製造しており、ブレイメン (ドイツ) で最も古いファミリーで運営する会社です。同社は、トレンチン (スロバキア) 工場とともに、世界で最も近代的なロープ製造施設の 2 つを誇り、総生産面積は 19,000m を超えています。現代の化学繊維、洗練された設計、および将来に向けられたロープ仕上げ装置および手順は、消費者に直接利益をもたらす明確な品質を提供します。Gleistein は、お客さまに、包括的なサービス、業界トップレベルのノウハウを提供し、お客様が最適なロープを選択されることに貢献します。使いやすい製品の提供、受託試験の実施、オーダーメイドソリューションの開発など、総合的なサービスを提供しています。

将来予測に関する記述

本プレスリリースには、DSM の将来の (財務的な) 実績と状況に関して、予測に関する記述が含まれている場合があります。当該記述は、DSM の現時点での予想、推計、予測、および当社にとって現時点で入手可能な情報に基づいています。当該説明には予測困難な特定のリスクと不確実性が含まれるため、多くの要因により実際の業績と状況が当該説明と大きく異なるものになる場合がある点につきご注意ください。DSM は、本プレスリリースに記載された将来予測に関する記述について、法律により義務付けられる場合を除き、最新情報を提供する義務を負いません。

*本リリースは 2021 年 7 月 13 日に DSM 社から発表されたプレスリリース「[DSM and SABIC combine efforts to create recycled-based Dyneema®](#)」を抄訳したものです。本リリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先されます。



【プラスチックバッグとフィルムの廃棄物 (写真: SABIC 様ご提供)】



【繊維 写真:DSM Protective Materials:DSM PM PR009】

本リリースに関するお問い合わせ先

DSM 株式会社

広報担当：原田

tel: 03-5404-8336

em ail: [aiharada@ dsm .com](mailto:aiharada@dsm.com)